

## 令和元年(2019年)12月 水産物部 主要品目の市況

種類	品目	市況の概要	2019年12月 数量 (トン)	2019年12月 平均単価 (円)	前年同月比 (数量)	前年同月比 (平均単価)
生 鮮	ま ぐ ろ (本まぐろ)	メキシコ養殖は増加しましたが、全体では前年同月と比べ取扱数量は減少、平均単価は昨年並みでした。	19	2,930	81%	101%
	め ば ち	前年同月と比べ、取扱数量はかなり増加しましたが、高値の付く魚が少なく、平均単価はやや下がりました。	5	1,819	127%	96%
	は ま ち	需要期を迎え価格も安定してきました。前年同月と比べ取扱数量は減少、平均単価もやや下がりました。	47	1,244	85%	95%
	あ じ	九州中心の入荷でした。前年同月と比べ取扱数量はかなり減少、平均単価はかなり上がりました。	32	772	57%	145%
	い か	青森、北海道中心の入荷でした。前年同月と比べ取扱数量は増加、平均単価は前年並みでした。	48	848	112%	98%
	さ ば	三陸から房州と太平洋側中心の入荷で小型が多く、前年同月と比べ取扱数量はかなり減少、平均単価は上がりました。	53	416	79%	112%
冷 凍	め ば ち	高単価品は増加しましたが、前年同月と比べ、取扱数量は減少、平均単価は前年並みでした。	65	1,419	80%	102%
	い か	高止まりのため荷動き悪く、前年同月と比べ、取扱数量大幅に減少、平均単価はかなり上がりました。	15	1,362	37%	147%
	さ ば	前年同月と比べ、取扱数量は大幅に増加、平均単価はやや下がりました。	17	573	271%	96%
加 工	さ け ます	前年同月と比べ取扱数量は大幅に減少、平均単価も下がりました。	26	1,016	31%	86%

## 【増減基準】

- ①並み、横ばい:(+)0~2%
- ②やや増加(減少):(+)3~10%
- ③増加(減少):(+)11~20%
- ④かなり増加(減少):(+)21~50%
- ⑤大幅に増加(減少):(+)51%以上